

野幌駅南側のまちづくり

まちづくり政策

江別の顔づくり事業では、野幌駅を中心とした南北市街地を円滑に結ぶ道路網を整備しています。

駅南側においては、今後も道路網整備を行うほか、駅前広場整備の着手に向けて事業を進めていく予定です。

〔詳細〕 都心整備課 ☎ 381-1082

野幌駅南口広場完成予想（イメージ）

南口広場の整備

南口広場（図中①）は、交通機関の乗り換え・乗り継ぎの利便性向上のため、平成30年度の完成を目指して、来年度から整備に着手する予定です。

広場には自家用車の乗降場が整備され、バスの乗り入れが可能になるほか、歩道の一部にはロードヒーティングを敷設します。

道路網を整備 アクセスを容易に

昨年度、中原通と南大通が開通し、周辺市街地からのアクセスがしやすくなりました。

今年度は、

8丁目通の若葉通から野幌駅南通までの区間（図中②）の工事を行います。また、旭通の鉄東線から野幌駅南通までの区間（図中③）の測量や調査を行います。



昨年度開通した南大通

駅環状道路（図中破線）の一部となる、これらの道路網整備を進めることで、駅周辺に集中する交通の円滑化を図ります。

野幌駅南通を整備 通過交通を分散

鉄東線に集中する通過交通を分散し、住宅地の生活道路を通る車の交通量を抑制するため、鉄東線と白樺通を結ぶ野幌駅南通（図中④・⑤）を整備します。

今年度は、1号線から白樺通までの区間（図中④）の工事を行います。また、鉄東線から1号線までの区間（図中⑤）については、今年度から測量や調査を進め、平成31年度に完成する予定です。

野幌駅南側整備計画図



新栄団地B棟 11月完成

老朽化のため、A棟に続いて建て替えが進められている「新栄団地B棟」が、今年11月に完成します。

新しい新栄団地は、太陽光発電を導入（電気は共用部に使用）し、二酸化炭素の排出量の削減や災害時の電力確保など、環境や災害対応に配慮した設計となっています。

完成後には、現在新栄団地にお住まいの方々が転居することになります。空き室が出た場合には、新規入居者の募集を行います。申し込み条件など詳細については広報えべつ10月号に掲載する予定です。

〔詳細〕 建築住宅課 ☎ 381-1041



市内唯一の小規模特認校

小規模特認校とは？

小規模を活かしたきめ細かな指導が特徴で、江別市では雄大な自然環境を生かした伝統的な校風を持つ同校のみが指定されています（※特別支援学校ではありません）。

通学方法は？

通常の通学区域に関わらず、市内どこからでも通うことができます。

基本的にはバスなどの公共交通機関を利用して、自力で通学します。

〔詳細〕野幌小学校 ☎ 382-2151
学校教育課 ☎ 381-1058

児童募集 江別市立野幌小学校

1. 豊かな体験

道立自然公園野幌森林公園の自然を体感しつつ学ぶ「林内活動」や「土器の野焼き体験」、「田植え体験」などを通して、自ら学び調べる姿勢を育て、子ども一人ひとりの良さを引き出します。

田植え体験



土器の野焼き体験



2. きめ細かな指導



夏休み学習広場

1クラス16人程度の小規模校の特徴を活かし、目が行き届ききめ細かな指導が実現。行事などの際には、一人ひとりに責任ある役割が当たります。

夏休みや冬休みには、勉強を教えあう「学習広場」で、苦手を克服します。

3. 心を育む異学年交流



全校児童と一緒に食べる全校給食の日

各学年混合の縦割り班での清掃や全校規模の「集団遊び」を行い、全校児童が一堂に会して給食をとる日もあります。愛林少年団を中心とする異学年交流を行う中で、上級生は下級生を優しく世話して、下級生はその姿を学び、コミュニケーション力や集団行動が身に付きます。

また、通学のバスでは、上級生が自主的にバス当番となって模範的な行動を示すため、公共の場での振る舞いを学べるとともに、自立心が育っています。



野幌小学校入学児童募集

募集人数／平成28年度入学予定の新一年生16名程度とその他の学年で若干名。
入学条件／小規模特認校での就学および通常学級での学習や活動ができる心身の状態であること。登下校時の安全の確保など、保護者の責任のもと通学できること（設定している通学区域を越えての通学のため）。

〔詳細〕野幌小学校 ☎ 382-2151、または学校教育課 ☎ 381-1058へ

● 説明会

日時／8月28日(金) 14時から 会場／野幌小学校（西野幌252）



〔詳細〕市教育委員会総務課 教育政策担当 ☎ 381-1057
皆さんには、児童の安全確保のため、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。変更について、ご意見などがありましたら、8月21日(金)までにご連絡願います。

平成28年4月の江別第一小学校開校に伴い、交通量の多い国道12号を児童が横断する際の安全対策について関係機関との協議を重ねています。その結果、ネットトヨタ前に2つある地下歩道入口のうち、児童が国道12号を横断する際に視界の妨げとなる1つの入口の撤去を関係機関に要望しています。

江別第一小通学路 地下歩道入口の撤去